

第29回「志津ふれあい広場」開催

秋晴れの11月11日(日)は、「好きですふるさと志津、みんなで大きな『わ』をつくろう」のテーマのもと、「志津のよさ」がいっぱいあふれたふれあい広場になりました。今年には校舎増築工事の関係で、イベント・展示は体育館会場で、模擬店・スポーツ体験は外会場という会場設営となりましたが、どこも多くの参加者の笑顔で終日にぎわい、学区民相互のふれあいや絆が大いに深まりました。志津のチームワークのよさやマナーのよさも確認でき、皆様のご協力に感謝申し上げます。
(教育・文化部長：寺尾 信一)



▲開会式



▲志津幼稚園



▲志津小児童一芸披露



▲陶芸体験



▲イベント会場の様子



▲あめすくい



▲三角折り紙



▲たび丸くん



▲にぎわう模擬店



▲展示コーナー



▲抽選会

◎地域環境美化活動

一人一人の心のマナーで美しいまち ～ポイ捨て0のまち～



「志津まちづくりセンター」建設にかかる中間報告

建設委員会は、まちづくり協議会の諮問機関として、昨年に続き、今年度は第1回(6月25日)から第7回(9月8日)まで議論を重ね、最終658㎡で答申いたしました。

私たちのコンセプトは「志津らしさ」です。他のセンターにはないものにこだわりました。例えば、建物は平屋建てで、これからの高齢化社会を見据えた形となり、新しく工作室を設け、土を練るなどカルチャースクールとしても多様な使用が可能となります。

7月9日の草津市長とのトークでは、建設委員会として志津学区民の熱い思いを直接届けました。9月10日に

まちづくり協議会会長が、建設委員会が答申した内容で、「志津まちづくり協議会の総意」として草津市長に提出されました。その結果、延べ床面積は639.06㎡と決定いたしました。これで基本設計(建物のレイアウトや部屋の構成、出入口の位置関係)が終了し、実施設計(より具体的な図面を作成する作業)にとりかかれます。

今後、一部取り壊し作業に入るため、駐車場の位置が変更になります。皆さまにはご迷惑やご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

(建設特別委員会委員長:奥村 弘)

敬老会が開催されました!

多年にわたり社会の発展に寄与されたことに感謝し、長寿をお祝いする「敬老のつどい」が本年も敬老の日(9月17日)を中心に各町内会・自治会および施設で開催されました。各町内会・自治会役員の方もイベントでは大変工夫しておられ、参加者も歓談のひと時を過ごし、多くの笑顔を見せていただきました。来年度もお元気でご参加くださいますようお願いしています。

(福祉部長:服部 孫司)



▲青地第一町内会



▲風和里

食生活を見直す!

10月2日(火)志津まちづくり協議会・体育健康部と健康推進員連絡協議会の共催で、「料理教室」を開催しました。今回のテーマは「塩分は控えめにしよう」です。

当日は市より講師を招いて「高血圧予防と減塩の大切さ」についてのお話を聞いた後、減塩メニュー3品の調理実習を行ないました。

14人の応募の方々と、健康推進員合わせて33名が和気あいあいと調理を行ない、試食会では色々と感想を話し合いながら、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

“私達の健康は私達の手で” “減塩でも美味しく”

意義ある一日でした。



▲調理の様子

(健康推進員連絡協議会理事:奥村 和子)

秋空の下で運動会

10月14日(日)好天に恵まれ、志津小学校グラウンドにおいて第66回「志津ふれあい区民運動会」を開催しました。各町内・自治会から1,200名の選手が参加して、綱引き、玉入れ、リレーといった熱戦が繰り広げられました。役員をはじめ地域の協力者の皆さまのおかげで、無事終えることができました。

今後は運動を楽しむ、コミュニケーション作りに子どもから大人まで幅広い年齢層に合わせた種目を増やして、笑顔で挨拶できる地域力の一助になればうれしく思います。



▲綱引きの様子

(体育・健康部長:乾 英男)

マレットゴルフに挑戦!!

10月25日(木)素晴らしい天候の下、全5回の健康講座第1回目を郊外研修として、野洲市のマイアミランドにマレットゴルフ体験に行きました。15名の受講者が2人1組で、滋賀県マレットゴルフ協会より7名の方にご指導いただき、全36ホールの特徴あるコースに挑みました。



▲びわ湖を背景に

なかなか教えてもらった通りにはショットすることができず、絶叫あり、笑いありで、最多安打?!も生まれ、楽しい一日となりました。

(事務局:井上 教真)

お知らせ

2月16日(土)午後1時30分～ 桂三風さん(草津市出身)の創作落語会は公開講座ですので、皆さまご自由に参加してください。参加費は無料です。

国民体育大会に出場されました!!

9月22日、23日に福井県若狭町で開催された「第73回国民体育大会 グラウンドゴルフ競技会」に、志津学区グラウンドゴルフ協会より青地第一町内会の太田佐千子さんが滋賀県代表(6名)として出場されました。おめでとうございます。

事故の怖さを学ぶ!!

10月27日(土)志津小学校グラウンドにおいて、自転車安全安心利用教室を開催しました。この教室は自転車を利用する機会が多い志津学区の皆さんに、交通ルールやマナーなど、自転車の安全な利用に必要な技能および知識を習得することを目的として、自転車事故防止に役立つようとするものです。

スタントマンによる車と自転車がぶつかる瞬間、自転車と自転車がぶつかる瞬間、大型トラックに自転車が巻き込まれる瞬間に、見学者の中から悲鳴があがり、改めて交通事故の怖さを目の前で実感しました。参加者はもちろん、志津学区の皆さんが交通ルールやマナーをしっかりと守って、安全で楽しい自転車ライフを過ごしていただきますことを願っています。



(防災・防犯・交通部長:宇野 敬造)

ぼけわらいせき

「木瓜原遺跡」を見学!!

10月27日(土)地域の子どもと大人22名が参加して、ハイキングを開催しました。

岡本町を經由して、普段はなかなか入ることができない立命館大学まで歩き、広大なキャンパスに入りました。コア・ステーションで草津市教育委員会職員による「木瓜原遺跡」についての説明を受け、クインズ・スタジアム地下の保存遺跡に入りました。千年以上前の製鉄技術に驚かされ、その苦勞を知る貴重な機会となり、参加者同士が語り、ともに歩き、健康づくりにもなりました。

(体育・健康部長:乾 英男)



▲コア・ステーションにて

ワークショップを開催

10月20日志津まちづくりセンターで、「志津学区住民アンケート等調査事業」の一環として、「まちづくりワークショップ」を開催いたしました。

ワークショップでは、志津学区の住民が、自分たちの住む地域の魅力を再確認しました。また、出された意見を住民アンケートに反映させ、「地域の魅力」と「自分たちに何ができるのか」という二点の結果を、次期まちづくり計画にあたっての提言にしたいと考えています。

参加された方は年代も幅広く、志津学区在住歴も様々な方々がおられ、多くの意見が出されました。

(副会長:野口 真理子)



▲ワークショップの様子

アンケートご協力をお願い

平成31年1月に志津まちづくり協議会では、志津学区住民アンケートを実施いたします。ぜひとも皆さま、ご協力の程、よろしくお願いたします。



バスで京都にお出かけ

志津社会福祉協議会では、10月29日(月)70歳以上の一人暮らしの方と、身体障害者更生会の方を対象に郊外研修会を開催し、総勢68名がバス2台で宇治の平等院に行きました。平等院では修復された鳳凰堂に感動し、昼食会、散策でも参加者同士の会話が弾みました。

また、和菓子の叶匠壽庵ではお茶と特別なお菓子をいただき、参加者の笑顔がこぼれました。今後も皆さんの交流の場を作りたいと思います。



▲平等院散策

(志津社会福祉協議会:寺尾 孝男)

志津やすらぎ学級郊外研修 in 宇治

晴天に恵まれた10月12日、やすらぎ学級の郊外研修で宇治に行ってきました。午前中は宇治観光ボランティアガイドさんにご説明いただきながら平等院を散策し、平成の大改修を終えた鳳凰堂や多くの国宝を収めた鳳翔館も見学しました。川べりの風情のある食事処で昼食をいただき、自由散策をした後は、公営のお茶室「対鳳庵」にてお家元によるお抹茶体験をしました。正座が難しい人は、立礼(りゅうれい)という椅子と机でのお点前を体験させていただきました。凛とした空気の中で心静かにいただく一服のお茶は、背筋をピンと正してくれるようで、ちょっとした非日常を味わうことができました。最後に、天ヶ瀬ダムに立ち寄り、「ダムカード」をゲット！帰りのバスの中では、ふれあい広場で歌う歌の練習にも熱の入る大合唱で、楽しい秋の一日を終えました。歩いての散策が多かったので、足は少々疲れたことと思いますが、静と動、そして美味しい食事と楽しい会話で、皆が笑顔になれた郊外研修でした。



▲お抹茶体験



▲鳳凰堂の前で

(事務局：鶴田 真理子)

「地域安心声かけ訓練」を実施しました!

11月24日(土)、志津まちづくりセンターにおいて「地域安心声かけ訓練」を実施しました。「認知症を正しく理解し、徘徊時の本人の気持ちに配慮した声かけや見守りができるよう」「徘徊症状のある人が行方不明になる前に無事に家に帰ることができるようなまちづくり」をめざして、志津社会福祉協議会と志津まちづくり協議会が共催で今年度はじめて実施しました。町内会長をはじめ、各町内会の福祉推進委員、各種団体の代表、地域の福祉施設の代表等60人以上の方が熱心に研修しました。訓練は、町内会を歩きながら徘徊役と遭遇し、声をかけ対応するという内容でした。参加者からは、「どこへ行くようとしているのか、何を迷っているのかを聞くのがとても難しかった。道中の会話も難しい」という感想が多かったです。認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていくためには、地域の皆さんで認知症のある方やそのご家族を温かく見守り、支えていくことができるまちづくりが重要です。今後も、このような研修を継続させていきたいと思えます。



(福祉部長：服部 孫司)

▲青地第一町内会周辺での訓練

12月8日

まちづくりセンター 一斉清掃のお礼

自主教室の皆さま、各種団体の皆さま、まちづくりセンター一斉清掃にご協力いただきましてありがとうございました。

1/19(土) 自主防災研修会を 開催します!

昨年は熊本地震、今年になって大阪北部地震・北海道地震など各地で地震が発生しております。当地域も発生しないと限りません。常日頃から対応を考えておかなければなりません。このことから本年は、従来のHUG訓練(模擬体験ゲーム)から実際に人を動かしながら避難所運営訓練(リアルHUG訓練)を行います。志津小学校を避難所に想定し、避難所で起こりうる状況の理解と適切な対応を学びます。

●日 時:平成31年1月19日(土) 13:30~16:00

●場 所:志津まちづくりセンター

(防災・防犯・交通部長:宇野 敬造)



志津わんぱく子どもスタッフが義援金活動!

志津わんぱく協働合校では、11月11日に開催された「志津ふれあい広場」において、子どもスタッフ発案の義援金箱を設置し、「北海道胆振東部地震災害義援金」を呼びかけました。たくさんの方のご協力により、1日で2,641円が集まり、草津市社会福祉協議会を通じて、北海道に送金していただきました。



▲義援金受渡し

人権総括研修会 第二回人権講座 ご案内

志津人権教育推進協議会・志津小学校PTA・志津まちづくりセンターの三者共催で、下記のとおり開催します。自分自身を振り返る機会として、参加してみませんか。

と き:平成31年2月8日(金) 19:30~

と ころ:志津まちづくりセンター 大会議室

内 容:○町内学習懇談会実施報告

○モデル町(青地第一町内会)が実施報告

○講演:子どもの虐待から考える

杉江 範昭さん(滋賀県人権教育研究会)

(志津人権教育推進協議会会長:宇野 禎持)